



【学校教育目標】かしこく なかよく たくましく



中野市教育大綱 目指す子ども達の姿
「ひと・もの・ことと関わりながら学び合い、
支え合い、未来を切り拓くたくましい子ども」

保護者・地域の願い

- 相手を思いやり、大切にしてほしい。
- 学んだことを生かし、自分で考え、自分の願いに向かって粘り強く取り組んでほしい。
- 体験や経験から地域のよさを学び、豊田を大切にする気持ちをもってほしい。
- 豊田の未来を考え、支える人になってほしい。

子どもの実態

- ・姉妹学級や他学年との交流を通して、関わる事の良さに触れ、他学年とも仲良くしている姿がある。
- ・ふるさとでの自然の中で、地域の人と一緒に活動する良さ、楽しさを感じている姿がある。
- ・児童会や行事など、見通しがあり、役割を任せられると夢中になって活動する姿がある。
- ・自分から行動を起こしたり選択したりする姿が少ない。

豊田小・中 CS めざす姿

ふるさと豊田は、元気がもらえる一生の心のよりどころ

【願う子ども像】

ふるさとに学び、未来を自ら切り拓く子ども
ともに考える 支える つながる

【今年度の重点】

みんなで考えよう みんなでやってみよう ～「やってみよう」から「確かなものへ」～

学力向上

ふるさとに学び
生き方を考える

心と体を育む

1 問いをもち、主体的に課題を追究していく授業

- 体験や既習事項とつなげて考え、自ら選択し、学び取っていく授業
 - ・ 学んだことを生かす課題
 - ・ 学んだことを確かなものにする振り返り

2 一人ひとりの学力の充実

- 全国学力・学習状況調査、NRT など諸検査の分析
- ICT 機器の手段としての効果的な活用

3 家庭と連携して進める学習習慣の形成

- 夏・冬の個別懇談会での家庭との相談や協力体制作り
- 学校自己評価等の分析

4 豊かな表現や感性を育む教育

- 実体験を重視した本物の世界に触れる学び
- 友だちや異学年の歌声のよさを感じる全校音楽
- やわらかく伸びのある歌声づくり
- 自分の思いや考えを伝えてよかったと実感する、表現の場の充実

1 ふるさとへの誇りと愛着を育てる
学習の推進（ふるさと学習）

- ふるさと豊田の自然・ひと・文化から学ぶ各教科・生活科・総合的な学習の時間の充実
- 地域の特産物・風習・人との触れ合いから、自分の生き方を考える場の設定
- 高野辰之先生の志を受け継いだ「ふるさと」を第二校歌として歌う場の設定

2 地域との交流活動

- 地域の方や施設との交流
- ふるさと豊田に根差した活動

3 地域の教育力を取り入れる活動

- 豊田地区コミュニティースクールを柱とした地域との連携
- 学校ボランティアの皆さんと協力し、子どもを支える場の充実

4 自己の生き方を考えるキャリア教育

- 働く人との関わりから学ぶ場の充実＜遠足・社会見学・栽培活動・夢の教室 等＞
- キャリアパスポートの利用

1 全教育活動での人権教育の充実

- 互いの良さを認め合う学級づくり
- 友だちとのよりよい関係づくりを考える活動の充実

2 自己肯定感を高める活動

- 心を込めて行う清掃活動
- 子どもが主体的に進める児童会活動
- 姉妹学級、異学年、縦割り班、地域の方との交流活動の充実

3 安心・安全な学校づくり

- Q・U検査、なかよしアンケートの結果をもとにした学級づくり
- 一人ひとりに心を寄せた学級づくり
- 外部機関との連携
- 自分の判断で身を守る安全・防災教育の推進

4 健やかな心身を育てる活動

- スポーツテストの分析を活かした全校運動
- 体力向上への充実
- 生活リズムを整えられる学習の推進

【目指す教師像】

子どもの可能性の芽をとらえ、共に学び成長しようとする教師

【小中の連携】

- 共に成長しあうための小中交流の実施及び職員の連携（小鮎祭、音楽会、豊田っ子祭り等の行事への相互参加 等）
- 学習に取り組む様子の紹介（作品や写真の掲示、FB での発信等）

【外部講師、大学との連携】

- 授業づくり研修…指導者を招聘しての研修
- 大学等、教育機関との連携…最先端の情報を収集、活用を図る研修